



国際ロータリー第2790地区

君津ロータリークラブ週報

例会日 毎週月曜日
12:30PM~13:30PM
例会場 ホテル千成
Tel:0439-52-8511

事務局
〒299-1144君津市東坂田1-3-3-304
Tel:0439-52-8882
Fax:0439-20-8880

2016~2017年度

上総RC・君津RC 合同例会
Vol. 7回 No. 1975 2016.8.29

平成28年8月 第4例会 晴

点 鐘 唐鎌 恒治上総RC会長
R ソ ン グ 手に手つないで
お 客 様 青木 貞夫(地区ガバナー)
" 藤崎 政弘(地区幹事長)
" 小野 恒靖(分区ガバナー補佐)
" 鈴木 紳悦(成田コスモポリタンRC)
" 藤崎 康人(")
新 入 会 員 大森 俊介(明王丸商事(株))
" 近藤 洋子(株マルコン警備保障)
" 中野 賢二(株協立工業)

【出席報告】 免除者4名 休会0名

例会数	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
1975	54	52	52	0	100.00 %
1974	51	47	44	3	93.61 %
前々回の修正	メイクアップ0名				91.66 %

(敬称略)

上総RC会長挨拶

上総RC 唐鎌恒治会長

皆様、こんにちは。

本日は、君津・上総RC・ガバナー公式訪問・合同例会にご出席をいただきありがとうございます。

また、青木ガバナーをはじめ多数のお客様においでいただき誠にありがとうございました。

私は3年程前に、今回幹事の鳥井会長の時に鈴木会長と同じ幹事をしていました。鳥井幹事とは久留里カトリック幼稚園以来の同級生、唐鎌です。どうぞよろしくお願いします。

このところの不安定な天気、本当に困っております。私は、コシヒカリ100俵ほどを作っている稲作農家ですが、まだ30俵しか刈取りが出来ておりません。台風10号が去った後、今度こそはすっきりした秋晴れが続く事を期待したいと思います。

会長挨拶及び報告

君津RC 鈴木莊一会長

本日は青木ガバナーをお招きして日頃交流を密にしております、上総RCとの合同ガバナー公式

訪問が開催されますことを心より感謝申し上げます。

当クラブでは青木ガバナーが提唱します、4つのテストが実践でき、自らを高める意欲、他の人に役立つ意思の持つ人を積極的に勧誘し、会員がロータリアンになって良かったと思える親睦・奉仕を通じて会員がRCの事を考えると楽しくなる、わくわくするような元気なクラブを実現すべく運営します。

君津RCの本年度のスローガンは「ロータリーの心を思い、実践する」です。ロータリーの心とは「他人のことを思いやり、他人のために役立とうとすること」、我々はそのロータリーの心を会員皆さんそれぞれの心に持ち、その思いを実践する会員、クラブとして活動して参りたいと思います。

また、本年度は記念すべき45周年を迎え、3月11日に式典を予定しております。詳細につきましてはまた決まり次第皆様にご連絡いたします。

青木ガバナー、藤崎幹事長におかれましては、ハードなスケジュールが連日続きますが両クラブともアットホームな雰囲気ですのでどうぞお気遣いなくお過ごしして頂ければと思います。

本日はよろしく申し上げます。

報 告

1. 8月27日にクラブ米山記念奨学委員会セミナーが開催されました。私(鈴木会長)、米山記念奨学委員会の石川副委員長、岡野会員が出席してきました。内容につきましては、次週報告いたします。

幹 事 報 告

君津RC 内山貴美子幹事

1. 例会変更のお知らせ

〈木更津RC〉

①9月22日(木)休会(定款第6条第1節C項に基づく)

〈富津中央RC〉

①9月8日(木)休会(定款第6条第1節C項に基づく)

②9月15日(木)点鐘12時30分

内 容: ガバナー公式訪問(富津シティ

国際ロータリー会長 ジョン F. ジャーム 会 長 鈴 木 莊 一
ガバナー 青木 貞雄 会長エレクト 隈 元 雅 博
ガバナー補佐 小 野 恒 靖 副 会 長 佐 谷 秀 世

幹 事 内 山 貴美子
編 集 荒 井 岳 彦

R C・富津中央 R C、合同例会)

場 所：いち川旅館

③ 9月22日(木) 休会(定款第6条第1節C項に基づく)

2. 地区会員増強・退会防止セミナーが開催されます。

日 時：9月3日(土) 受付：13時～

点鐘：13時30分

場 所：三井ガーデンホテル千葉

出席者：鈴木会長・隈元会員増強委員長、
宜しくお願い致します。

3. ガバナー事務所より留意事項のお知らせ

ここ最近、メールアドレスのハッキングが発生しているようです。当地区内の会員の被害を装い、金銭の振り込みを要請する内容です。ハッキングによる詐欺まがいのメールが、当地区内会員数名に配信されております。全くの事実無根の内容であります。会員各位におかれましては、不審メールは開かず、廃棄していただくようお願いするとともに、メール受信やその内容につきましては、最善の注意をして頂きますようお願いさせていただきます。

4. 例会終了後、青木ガバナーとの記念撮影及びクラブ協議会を開催しますのでご出席をお願いします。また、クラブ協議会終了後は懇親会も予定しております。是非ご参加下さい。

〈回 覧〉

1. 君津 R C 週報
2. 第4 分区週報
3. マハラジャ d e 交流会の案内
4. 「ロータリー財団100周年記念シンポジウム」
出欠確認の案内

〈配布物〉

1. 本日の次第(会長幹事懇談会・例会プログラム・
クラブ協議会・懇親会)

入 会 式

君津 R C 鈴木荘一会長

入会者：大森俊介会員(明王丸商事(株))

推薦者：大住昌弘会員

入会者：近藤洋子会員(株)マルコン警備保障)

推薦者：隈元雅博会員

入会者：中野賢二会員(株)協立工業)

推薦者：秋元秀夫会員



委 員 会 報 告 米山記念奨学会委員会 特別寄付について

君津 R C 廣田二郎委員長

鈴木会長、廣田委員長、石川副委員長が寄付

プ ロ グ ラ ム

卓話「① R I テーマ・方針、及び R I D 2790 の地区行動指針・運営方針 ② ロータリーの変化と対応」

国際ロータリー第2790地区

青木貞雄ガバナー

国際ロータリー第2790地区
2016-17年度ガバナーを拝命
しました成田コスモポリタン
R C の青木です。

Germ R I 会長より、各クラブの状況把握、及び支援はガバナー補佐の務めであり、ガバナー公式訪問は、切磋琢磨するための複数クラブ間情報交換の場とするよう指示があったため、本年度は、3クラブ合同が6ヶ所、2クラブ合同が18ヶ所と、54クラブが合同で、残り29クラブは単独で、7月27日から11月下旬の間に83クラブを53回に分けて公式訪問させていただく予定で、本日が、13回目(21・22番目のクラブ)です。富津。尚、活動計画書に掲載した私の挨拶文の中の「4. 複数クラブ合同ガバナー公式訪問」に記載されている訪問回数が間違っていますので、訂正をお願いします。また、私が所属する成田 C R C は、地区出向経験者が少ない Domestic なクラブなので、公式訪問の機会を生かして各クラブの活動を体験させていただくべく、毎回2人の会員が私に同行しています。本日は、藤崎康人・鈴木紳悦両会員に加え、地区幹事長の藤崎が陪席させていただきますので、宜しくお願いします。

創立53年の歴史を持つ上総 R C と44年の君津 R C は、いずれも木更津 R C を親クラブとして誕生しましたが、所在地の地域特性もあってか、現在の会員数は上総 R C が17名、君津 R C が55名と規模の面で大きな違いがあります。上総 R C は、長



いクラブの歴史の中で、クラブ組織、奉仕活動等ロータリーの精神を忠実に守り、地道な活動を展開されてきたようですが、最近3年間を見ても、新入会員0に対し退会者3名という状況です。会員が10名台では活動も厳しくなると思いますので、会員数回復、例会出席率低迷等の課題解決に向け、まず、会長が標榜する小さくとも明るく元気なクラブを具現化し、その明るく元気な活動を是非仲間の拡大に繋げていただくようお願いします。君津RCは、以前より地区委員会等でご指導をいただいている秋元2000-2001年ガバナーの理論より実践に重きを置く考えが浸透しているのか、あるいは、本日も3名の新入会員が誕生する等若手会員が多いためか、活発な活動を展開されているようです。しかし、会員の移動が激しく、半数強が入会3年以内の会員ですので、R研修を含め、会員歴の短い会員のロータリー活動への関心を深め、かつ活動に積極的に取組む環境づくりが課題ではないかと思います。後程のクラブ協議会では、両クラブが抱えるこれら課題について意見交換をさせていただきたいと考えています。

さて、本日は、まずRIのテーマ・方針、及び地区の行動指針・運営方針について、そして、2番目にロータリーの変化と対応という2つのテーマについて話をします。John F. Germ本年度RI会長は、

1. ロータリーに誘われた時点で、私達は、素晴らしい仲間と出会い、そして、人のために役立つことをする大きな機会を与えられる。世界には、多くの課題、助けを求めている人がいるが、我々に与えられた機会を生かすか否かは、我々一人ひとりの行動にかかっている。そして、我々は様々な分野から集った熱心で有能な職業人の集団であり、世界を変える力、ネットワーク、及び知識の結集がある。
2. 我々は、ポリオ撲滅に取り組んでいるが、ロータリーとは何か、そして何に取り組んでいるかを地域に広め、資金援助者を含めた仲間、会員を増やすことが重要で、仲間が増えれば、我々はより大きな目標を達成することが出来る。
3. 単に会員を増やすのではなく、奉仕活動に取組み、新会員を暖かく迎え入れ、4つのテストを真に実践できる会員、リーダー、クラブが必要だ。
4. P. ハリスがロータリーを創設した目的「価値観を分かち合える人をみつける」は現在も生きている。大切なのは、誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を重んじ、人類への奉仕が人生最大の目的と信ずることだ。
5. ロータリアンは平等で、私たちはチームの一

員だ。皆で協力して多くの人の人生を良いものにしよう。

と述べた上で、私は、ポールハリスと同様、人生最大の目的は人類に奉仕することと信じ、2016-17年度のテーマを「Rotary Serving Humanity＝人類に奉仕するロータリー」としました。そして、対外的には、今やパキスタンとアフガニスタンの2ヶ国となった「ポリオの完全撲滅」、内部に向けては、より大きな目標を達成するための「会員増強」を重点取組み事項とすると共に、ロータリー戦略計画に基づき、

- a) クラブのサポート強化
 - b) 人道的支援の重点化と増加
 - c) 公共イメージと認知度の向上
- に努めるよう私たちに求めました。

私は、志を同じくする集団は、その目的追及び活発な活動の展開に仲間の拡大が欠かせないと考えます。ただ人数が多ければ良いという話ではありませんが、ロータリーも同じで、会員が多ければ多いほど、私たちは素晴らしい仲間と出会う機会が増えます。また、奉仕活動を含めた種々の活動を活発に展開できます。そして、結果的に地域における知名度が高まり、新しい仲間の輪の拡大に繋がると思います。「ロータリーとは何ですか?」、また、「ロータリーは何をやっている団体ですか?」と聞かれ、答えに窮する会員も多いと思いますが、私は、「自らの職業を通じ(倫理観は大前提)、また出来る範囲で周りの人の役に立つことをする心がけを持つと共に、価値観を分かち合う仲間とのFellowship、即ち友好関係を通じて自らを高める人の集まり」だと答えます。従って、既にロータリアンとなって素晴らしい仲間との出会いを、そして他の人のために役に立つことが出来る機会を与えられている私達は、ロータリーに対して感謝の気持ちを持つと共に、この感謝の気持ちを分かち合う仲間の拡大に挑戦すべきと考え、地区行動指針を「感謝と挑戦」としました。言い換えれば、会員がロータリアンであることに感謝の念を持つことが出来るような活動を皆で展開していくことが重要です。

東京のあるRCが、先日、東日本大震災で被災した福島盲学校の生徒・先生をハワイに招待しました。依頼を受けて、私が出発に先立つ成田空港でのお手伝いをarrangeしたことから、帰国後、ハワイのロータリアン及び盲学校生と交流した時の参加者が感激した姿を見てロータリアンになって良かったとの感想を付したお礼のmailを頂戴しました。このように、ロータリアンになって良かったと思うことが出来る活動を一生懸命追及することが、ロータリーにとってだけではなく、ロータリアン

本人にとって大事だと思います。

さて、当地区会員数は、1995年4月の4,378人をpeakに減少しましたが、2012年6月末の2,689人で底を打ち、その後わずかながら増加に転じ、至近の本年6月末は2,739人でした。しかし、地域特性もあり、2極化が進んでいて、会員数は最大のクラブが80名に対し、最少は5名です。50名を超える大きなクラブが14、40名台のクラブが9あると共に、貴クラブを含めた30名台のクラブが20で、これらを足すと43クラブとなり、全体の5割強です。他方、残り40クラブが会員29名以下で、そのうち13クラブは会員が19名以下です。

3年前、私が地区クラブ奉仕委員長兼会員増強委員長を拝命した折、委員の皆さんとアンケート調査等を行い、会員増強について色々研究した結果は以下の通りでした。

- 1) 会員減少期でさえ、当地区では毎年約100名の新入会員が誕生していました。問題は、入会者と同数、あるいはそれ以上の会員が退会したことです。尚、このような知見に基づき、私が会員増強委員長を務めた翌年から地区の組織が、「会員増強・退会防止委員会」に改称しました。
- 2) 後任が来る大手企業の社員の職場間異動を別にすると、退会者の多くは、高齢者、及び入会5年未満、特に入会2～3年の会員でした。
- 3) 会員歴5年未満の会員が退会する背景には、例会出席等の活動参加に時間的余裕がない、ロータリアンになったが活動に魅力がない・奉仕活動への取組みが少ない、幹部と意見が合わない等がみられました。会員増強に関する他地区の資料では、入会理由として職業上の繋がりが大多数で、退会理由としては、仲間意識の薄れ、親睦活動に魅力が無い等が多く見られました。尚、これは避けて通ることが難しい問題ですが、会員数の増減はGDPの変化に呼応しているという見方もあります。

この様な状況を勘案すると、我々がまず取り組むべきは、会員がロータリアンになって良かったと思うような活動をクラブが追求することによって退会者を減らすことです。具体的には、出席したくなる例会、参加したくなる親睦・奉仕活動の展開、及びロータリーを理解し、かつロータリー活動に対する関心を深める研修の強化です。私が学校を卒業して企業に勤め始めた約50年前、職場では、部長は元より、課長の顔を見ることもまれでしたが、1990年代に入って産業のGlobalization、即ち国際化が進むと、企業間競争が激化し、大手企業でも

今や課長・部長は元より、取締役も率先して仕事に直接携わらざるを得ない状況、言い換えれば職位があがるほどに仕事が厳しくなり、中には、社長も大部屋で一般社員と一緒に仕事をする大企業も出てきました。ロータリーの根幹は職業奉仕であり、自らの職業をしっかりと務めることが第1です。従って、気ぜわしい現在の世の中で貴重な時間をロータリー活動に割くには、私達は、今まで以上に魅力ある活動を展開しなければ会員の維持、また新規会員の勧誘は難しいと思います。ロータリーは単年度主義と言いますが、これは会長、ガバナー等の任期で、会員は毎年変わりません。従って、運営は継続性を以って行われる必要があります、仲間の拡大に繋がる元氣なクラブ造り、研修を通じた会員歴の短い会員の育成等は、継続的取り組みをもって対応する必要があります。会員増強と言うと、「質か量か」の議論が先行し、行動が伴わないケースがよく見られます。クラブの中には、会員が少なくても、会員歴の長い会員を中心に模範的な活動を展開しているクラブもありますが、会員の加齢は避けて通ることが出来ず、このようなクラブは、新入会員、特に若年新入会員の勧誘に力を入れる必要があります。ロータリー活動の経験が浅い私ですが、最近数年に地区委員、ガバナー補佐等を体験し、ロータリー活動・歴史等についての知識が豊富で、研究を常に怠らない会員と知合うことが出来ました。その結果、私は、斯かる仲間から色々教えを受けています。ロータリーには、ロータリー活動についての識見に富んだ会員も必要ですが、多くの会員にこのような活動を望むのは難しいと思うと共に、全員がこのような会員である必要は無いと思います。それよりも、例会に出席し、お互いに意見を交わし、知らないことを学んで成長していくことが大事です。

111年の歴史を通じて変化してきたロータリーには、こうでなくてはいけない、あるいはこうあるべきだと言う絶対はなく、それより多様性が重んじられると共に、理念を求めるよりも実践・行動が重んじられています。従って、Germ国際ロータリー会長の言にもある通り、4つのテスト、ロータリーの目的、あるいはロータリアンの行動規範が実践できる人、また実践しようとする人であれば、誰でもロータリアンになる資質を備えているのではないのでしょうか。大事なことは、ロータリーに加入した新会員と私たちが一緒に学ぶ謙虚さを持つと共に、知らないことを教え合い、次の時代のリーダーを育てていくことです。従って、今年度は、多くの新入会員を対象に研修強化が図れるよう、地区主催ではなく、約10年前まで行われていた分區別会員歴5年未満会員研修を復活させると同時に、

結果として、ここ2年は秋の行事となったIM開催を年明けに戻しました。もう1つ考えるべきことは、創立25、30年を迎えたクラブの中に会員減少が顕著なクラブが見られることで、クラブ運営は常に課題を見つけ、その解決に一生懸命取り組んで、この時期を乗り切ることが重要です。私は、会員増強と言わず、あえて仲間の拡大と言いますが、全てのクラブが元気なクラブとして充実した活動を追求し、志を同じくする仲間の輪の拡大に繋がていただくよう、今年度ガバナー月信最終頁で元気なクラブ紹介をしています。皆さんには、是非、他のクラブの模範となるような元気なクラブ活動をガバナー月信で披露していただくようお願いします。

RI会長は、会員51名以上のクラブに会員純増2名以上、50名以下に純増最低1名の目標を我々に課していますが、皆さんには、会員数回復に向け、この目標以上の会員純増を是非実現していただくよう、そして同時に、①来年のR財団100周年に向けて、例えば地域の奉仕プロジェクトにR財団100周年記念事業の冠をつけていただく、また、②ここ2年続いている地区としてのR財団寄付ゼロクラブ0に向けた協力、出来れば上期の寄付納入、そして、③情報システム化が進む国際ロータリーにaccessするためのMy Rotary登録推進等をお願いします。

さて、本日の卓話の2番目のテーマは、変化するロータリーと、私たちの対応です。今年1月、ガバナーになるため受講が必須の国際協議会に参加した折、来年6月に米国ジョージア州アトランタで開催される国際協議会のスポンサーにコカコーラ社が指名されたとの発表があると同時に、コカコーラの文字とロータリーのロゴマークが印刷された赤いセロファンで包まれたコカコーラのびんが晩餐会の席に提供されたことに、私は、ロータリーがこんなことをするのかと驚かされました。本年4月の規定審議会では、標準RC定款の近来稀な大幅改定が行われました。しかし、その多くは、義務規定ではなく、各クラブの裁量範囲を広げる任意規定の新設です。即ち、義務規定としての改定は、

- 1) 理事に会計を含む
- 2) 理事会議事録の作成、及び会員への60日以内の回覧
- 3) 少なくとも①クラブ管理運営委員会、②会員増強委員会、③奉仕プロジェクト委員会、④公共イメージ委員会、⑤ロータリー財団委員会の5つの委員会をクラブ内に設置
- 4) 出席免除会員になる条件に、少なくとも20年以上ロータリアンであることを付加

- 5) Eクラブの名称と定義の廃止
- 6) 2017～18年度以降の人頭分担金引上げ額を現在の年間USD1からUSD4に変更
- 7) 職業分類は残すものの、会員身分の条件緩和
- 8) ローターアクターとロータリアンの二重登録可能
- 9) 年会費の徴収義務は残ったが、入会金の徴収義務は廃止

です。これらは本年7月1日以降遵守しなければならない規定変更ですが、この中で、会員身分の条件緩和、及びローターアクターとロータリアンの二重会員可能は、規定として排除できないものの、新入会員の選考にあたり、別の理由で職業経験の無い人、また、ローターアクターの加入を排除することが可能です。そして、例外規定として新たに導入された

- 1) 例会は最低月2回開催すれば良い。
- 2) 従来の会合型クラブの一部例会をオンライン化できる
- 3) 祝祭日がある週の例会は休会に出来る

等を採用するか否かはクラブの裁量であり、徴収義務が廃止された入会金を含め、クラブ細則でいかようにも決めることが可能であると同時に、従前の運用形態を継続することも可能です。また、会合規定で例会のオンライン化が認められているため、名称は別にしてEクラブの設立が引続き可能です。しかし、逆に言うと、これら緩和された規定に基づき、①入会金無料、②例会は月間2回、③例会の1部をオンライン例会とする、④祝祭日のある週の例会は休会、⑤職業経験の無い人も会員にする、⑥ローターアクターも会員にする等のクラブ運営が可能となります。ご案内の通り、各クラブはRIの管轄下にあり、地区の管轄下にはないため、私、または地区は、皆さんのクラブの運営形態について助言はできても、指導・指図することは出来ません。従って、地区として統一した運営基準を提示・指図することは出来ません。

規定審議会の決議は、規定（国際ロータリー細則第8条規定審議会8.140.2～8.140.7）に基づき、RI事務総長が規定審議会修了2ヶ月以内に「決定報告書（変更箇所のみ提示）」を各クラブに送付（実際は6月11日に発送済）、その後2ヶ月以内（今年は8月15日）にクラブは規定改定に反対の意思表示が可能です。そして、反対投票が有効投票の5%以上あった場合は、全クラブ対象に当該改訂に対する賛否を郵便投票で問い、否決されない限り全ての改定は本年7月1日発効となります。このような手続きがあるため、和訳標準RC定款

等を掲載した手続き要覧発行は年末になるのが慣例です。しかし、今年は大きな改定があったためか、地区より各クラブに8月15日付でご案内した通り、和訳した「国際ロータリー定款」、「国際ロータリー細則」、「標準ロータリー定款」がMY Rotaryに既に発表されています。そして、その内容は、①第9条の例外規定が第7条ではなく第10条であること、②第10条（旧第7条）会員身分第5節の「本クラブの正会員であると同時にロータリークラブの会員になることは出来ない」は削除、並びに、③第3条から第6条の順番が異なる点を除き、地区が5月末に各クラブにご案内した「2016-17年度クラブ細則作成の参考」の内容と同じです。

皆さんには、この度発行された和訳「標準ロータリー定款」の内容をしっかりと確認し、標準RC定款で定められた規定の中で、クラブがどのような運営形態を採るか会員間で十分に話し合い、クラブ細則に反映していただく必要があります。そして、各クラブの運営形態に差異が出た場合、会員のクラブ間移動が発生する可能性が否めないことにも留意して下さい。尚、国際ロータリー定款第10条規定審議会第2節時期及び場所に基づき、規定審議会開催時期が3年毎の4月、5月、6月のいずれかと規定されていますが、他方、国際ロータリー細則第8条規定審議会8.140.8審議会決定の発効日が、当該年の7月1日となっています。従って、規定審議会開催日と決議の発効日が接近している現行規定では、3年毎に混乱が生ずる可能性が高いため、次回規定審議会では、是非、この点の改訂をすべきと考えます。長い歴史を誇る上総・君津両RCの皆さんは、ロータリーの基本に沿った活動を今後とも展開されると思いますが、変化するロータリーの現実を理解する共に、各クラブが採る色々な運営形態を認める寛容さ、広い心を持って今後の活動に取り組んでいただくようお願いします。

以上を以って卓話とさせていただきますが、最後に、9月13日に開催する地区大会記念ゴルフ大会（これは既に予約を締め切りましたが）、及びRI会長代理にロータリーの樹考案者の渡辺好政元RI理事をお招きして9月24・25日に成田市で開催する地区大会（2日目の記念講演は、日曜日朝のTV番組サンデーモーニングでおなじみの日本総研会長寺島実郎氏による「世界情勢と日本経済の将来展望」）の紹介、及び多数の皆様の参加をお願いして、話を終わります。

尚、地区大会2日目の開催場所は、成田VIEWホテルではなく、成田国際文化会館です。御間違えないよう、よろしくお願いします。どうもありがとうございました。

上総RC・君津RC 合同クラブ協議会 プログラム

会 場：ホテル千成 2F

司 会：君津RC 内山貴美子幹事

1. 開会のことば

上総RC 野村進一会長エレクト

2. 来賓紹介

君津RC 鈴木荘一会長

3. 出席者紹介

上総RC 鳥井正俊幹事

君津RC 内山貴美子幹事

4. ガバナー補佐挨拶

小野恒靖ガバナー補佐

5. 君津RC運営方針

君津RC 鈴木荘一会長

6. 上総RC運営方針

上総RC 唐鎌恒治会長

質疑応答

7. 所 感

青木貞雄ガバナー

13. 閉会の言葉

君津RC 隈元雅博会長エレクト



上総RC・君津RC 合同懇親会 プログラム

会 場：ホテル千成 3F

司 会：上総RC 鳥井正俊幹事

1. 開会のことば

君津RC 鈴木荘一会長

2. 乾 杯

君津RC 秋元秀夫パストガバナー

3. 中締め

上総RC 唐鎌恒治会長



ニコニコBOX

鈴木 荘一	本日は青木ガバナー、藤崎幹事長、成田コスモポリタンR C 藤崎様、鈴木様ご来訪頂きありがとうございます。また、日頃お世話になっております上総R Cの皆様も本日よりしく願ひします。	福田 順也	8月も終りですが、とにかく雨が多い。平年よりとても雨が多く、仕事が捗りません。9月は晴天が続きます様に。
内山貴美子	本日は青木ガバナー、藤崎地区幹事長、小野ガバナー補佐、成田R C藤崎様、鈴木様、又上総R Cの皆様ご来訪ありがとうございます。本日のガバナー公式訪問、無事に終わりました。ご協力ありがとうございます。	嶋 哲男	大森さん、中野さん、近藤さん、入会おめでとうございます。今日は台風接近の中、上総R Cの合同例会に加え、多くのお客様をお迎えしました。普段にも増しての盛会、なによりです。
秋元 秀夫	青木ガバナー御苦勞様です。益々の御活躍をご期待申し上げます。新入会員のの中野君をよろしく願ひいたします。	釧持 純一	青木ガバナー様、公式訪問ありがとうございます。
大森 俊介	本日より君津R Cの皆様にお世話になります。一日でも早く慣れるよう努力しますので、宜しく願ひします。	松井泰次郎	上総R Cのご参加の皆様、ようこそ君津へ！
近藤 洋子	本日R Cに仲間入りする事になりました。皆様と共に学び、活動する事を楽しみにしています。	岡野 祐	台風が近づいておりますが、各職場とも気をつけて下さい。
中野 賢二	今日、無事入会させて頂きありがとうございます。まだ身分不相応な私ですが、これから君津R Cで勉強をしていきますので、よろしく願ひ致します。	石川夕伎夫	ガバナー公式訪問を上総R Cと合同で迎えられる事、お喜び申し上げます。
佐谷 秀世	上総R Cとの合同例会、何とも賑やかで嬉しくなっていました。青木ガバナーの卓話、しっかりと胸に刻みたいと思います。毎週の台風到来で参っていますが、備えあれば憂い無し。今回も週末から準備中です。	大川 裕士	暑い夏もそろそろ終りそうですが、まだ残暑厳しい日々が続きます。夏風邪と夏バテに注意。今夜から大型台風が関東に接近。直撃の予想です。十分注意しましょう。
隈元 雅博	本日は、青木ガバナーを始め、沢山のご来賓の方にお越し頂き、ありがとうございます。これからもロータリー活動を頑張ります。	吉田 雅彦	青木ガバナー様、小野ガバナー補佐様、藤崎地区幹事長様、来訪ありがとうございます。
荒井潤一郎	青木ガバナー、藤崎幹事長、小野ガバナー補佐、上総R Cの皆さん、公式訪問及びご来訪ありがとうございます。今後も皆でロータリーを盛り上げていければと思っています。	廣田 二郎	大森様、近藤様、中野様、入会おめでとうございます。今後ともよろしく願ひ致します。
宮本 茂一	青木ガバナー、小野ガバナー補佐、それから上総R Cの皆様、君津R Cにご来訪ありがとうございます。	前田 亮	青木ガバナー、藤崎地区幹事長、小野ガバナー補佐、上総R Cの皆様、本日はありがとうございます。又、入会式を迎えられた大森様、近藤様、中野様おめでとうございます。どうぞ宜しく願ひ申し上げます。

・青木ガバナー、ようこそ君津R Cへ。本日はご指導宜しく願ひします。

・上総R Cの皆様、ようこそ。

・大森さん、近藤さん、中野さん、入会おめでとうございます。これから宜しく願ひします。

・8月27日米山セミナー欠席、石川副委員長代返ありがとうございます。

みなさん、こんにち。暑さも多少は和らいだ模様で、このまま秋に突入してもらいたいものです。

- これから夏場の疲れが出て来ます。皆様、お体ご自愛くださいませ。
- 小川 哲也 青木ガバナー様、藤崎地区幹事長様、小野ガバナー補佐様、本日はありがとうございます。上総ＲＣの皆様もようこそ！我々の元気で台風を吹き飛ばしましょう！
- 阿部 仁 最近、休みが若干多く反省しています。本日はガバナー公式訪問の日。何が何でも出席致します。誕生祝いありがとうございました。
- 阿部 昭広 青木ガバナー、本日はよろしくお願いいたします。台風の影響があまり無い事を願っています。
- 黒岩 靖之 青木ガバナー、藤崎地区幹事長、小野ガバナー補佐、上総ＲＣの皆様、成田コスモポリタンＲＣの皆様、来訪ありがとうございます。本日はよろしくお願いいたします。
- 阿部 正雄 上総クラブとの合同ガバナー公式訪問、ご苦労さんです。今日はロータリーの将来について、大いに語り合いたいと思います。よろしく
- 西山 肇 青木様、藤崎様、小野様、鈴木様、藤崎様、ようこそ君津ＲＣへお越し下さいました。また、上総ＲＣの皆様、本日は宜しくお願い致します。台風10号、気掛かりです。十分な備えをしておきたいものです。
- 宮寄 慎 皆様、お疲れ様です。青木ガバナー補佐を始め、上総ＲＣの皆様、ようこそ君津ＲＣに来訪頂きました。大森様、近藤様、中野様、入会おめでとうございます。共にＲＣ活動頑張りましょう。
- 武田富士子 青木ガバナー様を始め、藤崎様、小野様、成田コスモポリタンＲＣ様、上総ＲＣの皆様、ようこそ君津ＲＣへお越し下さいましてありがとうございます。私も1年前のガバナー公式訪問の際に入会式を行いました。あっと言う間の一年でしたが、有意義で楽しい一年でした。大森様、近藤様、中野様、ロータリー活動をを楽しみましょうね。

特別BOX
谷 市太郎

